

2008年 看護局研修会記録

1月28日

◆ 医療事故・過誤・損害賠償について

副院長 東海林 黎 吉

2月26日

◆ 病院全部適用 (全適) について

病院長 近 藤 哲 夫

3月3日

◆ 経腸栄養施行時の合併症である下痢・便秘に対する水溶性植物繊維使用の有効性

6階西病棟 伊 東 牧 子

3月24日

◆ 心電図モニター電極によるスキントラブルの予防～皮膚の角質剥離に着眼しての検証～

3階東病棟 赤 間 剛

4月28日

◆ 接遇について

看護局長 木 下 正 子

6月26日

◆ 臨床における看護研究

天使大学看護栄養学部看護学科教授 菅 原 邦 子

1月28日

◆ 医療事故・過誤・損害賠償について

副院長 東海林 黎 吉

病院職員にとって日常的に医療事故の危険がある中で、自己に対する責任問題が厳しくなっていることから、実例をもとに対応方法を学ぶ。

2月26日

◆ 病院の全部適用 (全適) について

病院長 近 藤 哲 夫

全部適用ということはどういうことなのかを具体的に説明し、病院で働く人たち全体で現状に危機感を持ち、病院職員としての意識を高めることが大切である。

3月3日

◆ 経腸栄養施行時の合併症である下痢・便秘に対する水溶性植物繊維使用の有効性

6階西病棟 伊 東 牧 子

経口摂取が不可能な患者に対して、経腸栄養が増加し、経鼻胃管と胃瘻 (PEG) が多くなっている。それに伴い下痢や便秘などが起こり、体力の低下や皮膚のトラブルなど QOL の低下にもつながる。そこで、水溶性食物繊維に注目した結果、下痢や便秘にも効果が得られた。

3月24日

◆ 心電図モニター電極によるスキントラブルの予防～皮膚の角質剥離に着目しての検証～

3階東病棟 赤 間 剛

長期に心電図をモニタリングする患者に電極シールによる皮膚トラブルが起こる。原因はシールを剥がすときに起こる角質層の剥離があげられる。シールの交換を必要最低限にすることでスキントラブルを予防できる効果があった。

4月28日

◆ 接遇について

看護局長 木 下 正 子

接遇の重要性和心構えについて、接遇の基本柱として、身だしなみ・挨拶・言葉使い・態度・表情が大切である事。配慮の気持ちを伝えるために、常に言葉や振る舞いに気を配る必要がある。

6月26日

◆ 臨床における看護研究

天使大学看護栄養学部看護学科教授 菅 原 邦 子

看護研究は文献検索から始まること。対象はいつでも患者であり、患者や家族への倫理的配慮が重要である。質的研究と量的研究の違いと方法について学ぶ。